



年末手当に関する若手の声⑥

これだけは主張したい

- ・より根本的に仕事のやり方を見直してお金を稼げる会社になって欲しい。
- ・労働者にとって一番の会社の魅力は**お金が貰えること!**
- ・現状の給与ではそもそも生活ができないために辞めるという人も増えてくると考える。
- ・会社は「賃金は働きがいの一要素なのでほかの要素を拡充している」と思っているかもしれないが、今のテレビを見ていても「あなたの知らないもっと高い給与、好待遇の仕事あります」という転職サイトのテレビCMが非常に多い。
もっと給与のいい仕事に転職しようと社会が促しているという外部環境に対して、**JR 東日本に残ったり、JR 東日本に転職するだけの魅力ある「高収入・好待遇」な社内環境になっているとは到底思えない。**
- ・確かに「転職は個人の判断」となるが、その判断材料になるのは「会社の姿勢」だったり「賃金条件」だったり「労働環境」という会社側が関わる要素が入ってくるのは当然のことである。
- ・現状のままで行けば、不動産や流通などの成長分野に再配置する人員捻出どころか**鉄道事業を維持する人員の確保も不可能になると言わざるを得ない環境になっている。**
- ・業績が回復し、物価が上がっているのに**年末手当を出し渋るのは実質賃金カットのようなもの**だと思う。会社には満足いく回答を出して欲しい。

現場の声に
耳を傾けるべきだ!



年末手当満額回答で

青年部員・社員の想いに応えるべきだ!